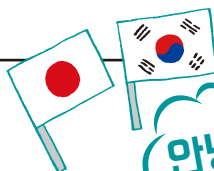


男女共同参画啓発シリーズ Vol.237

時代の変化を反映する結婚式

最近では結婚しないという選択をする人が増えたり、夫婦やパートナーとの関係も事実婚やパートナーシップ制度を利用したりするなど、自分たちに合った形が選ばれるようになってきました。

結婚式も時代の変化を反映して、様式や演出が多様化しています。従来の性別役割分担意識や慣習にとらわれない、「自分たちらしさ」を重視した新たな選択肢も誕生しています。



안녕하세요
안녕하세요
こんにちは

日韓派遣研修生の

まぢしぽお届けします!

ヨロブン アンニョンハセヨ イ・ジョンギュ イムニダ。
(皆さん、こんにちは、イ・ジョンギュ です)

あっという間に一年が過ぎて、気づけばもう新しい年が始まりましたね。私も少しずつ韓国へ帰る準備をしています。

日本ではお正月に初詣に行ったり、おせちやお雑煮を食べたりするそうですが、皆さんはどんなお正月を過ごされましたか?

韓国の新年は日本と迎え方が少し違います。

今回は、そんな日本とはちょっと違う韓国のお正月を紹介したいと思います。

韓国のお正月(暦と由来)

「お正月」は、韓国語で「설날(ソルラル)」といいます。日本でいう元旦の1月1日は「シンジョン(新正)」と呼ばれ、軽く新年を祝いますが、家族みんなで集まって、本格的にお正月を祝う日は、旧暦の1月1日にあたる「설날(ソルラル)」です。

ソルラルの日は祝日で、その前後を合わせて連休になることが多く、多くの人が地方へ帰省します。昔からソルラルは、「新しい1年の健康と幸せを祈る日」、「家族でゆっくり過ごす大切な祝日」として今も大切にされている文化です。

韓国のお正月には何をして、何を食べるの?

★目上の人へのあいさつとお年玉

ソルラルでは、家族や親戚が集まり、子どもや若い人が目上の人に新年の挨拶「세배(セベ)」をします。丁寧におじぎをしながら、「새해 복 많이 받으세요 (セヘポク マニ バドゥセヨ)」と伝えます。これは、「新年に福をたくさん受け取ってください」という意味です。

また、セベをする目上の人からお年玉(세뱃돈)をもらう習慣があり、子ども達にとってソルラルの大きな楽しみの一つです。

★ソルラルの味-トッククと家庭料理

ソルラルの代表的な料理は、細長いお餅の入った「トックク」というスープです。白くて細長いお餅には、「新しい一年のスタート」、「長寿」の意味が込められており、「トッククを食べると一歳年を取る」と言われています。



❖韓国語を話してみよう!

- ❶ 雪が降っています。
눈이 오네요.
(ヌニ オネヨ)
- ❷ 道が凍っているので気をつけてください。
길이 얼어 있어요. 조심하세요.
(ギリ オロ イッソヨ. ジョシマセヨ)
- ❸ 風邪に気をつけてください。
감기 조심하세요.
(カムギ ジョシマセヨ)